

| 科目名 | 開講時期 | 必修・選択 | 科目区分 | 単位（時間） | 科目責任者 |
|--|--|-------|------|------------|---------|
| 臨地実習 | 3年次 | 必修 | 実習 | 7単位（315時間） | 金子 博司 ※ |
| 授 業 概 要 | | | | | |
| 1、2年次の講義・実習で修得した内容を基に、病院における臨床検査技師の役割をはじめ、検査技術や接遇などを習得する。 | | | | | |
| 到 達 目 標 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・検査法と臨床的意義が理解できる。 ・検査の流れが理解できる。 ・検査と疾患との関係が理解できる。 ・接遇を身に付ける。 ・円滑なコミュニケーションを図る。 ・医の倫理を理解できる。 | | | | | |
| 回 | 学 習 内 容 | | | | 担当者 |
| | 一般検査：尿検査、糞便潜血検査、虫卵検査 等 生理検査：心電図検査、呼吸機能検査、超音波検査、接遇 等 生化学検査：自動分析機器の取り扱い方、検体取扱、精度管理 等 病理検査：標本作製・染色・鏡検、病理解剖の見学 等 血液検査：標本作製、血球数算定、凝固線溶検査 等 微生物検査：培地作製、分離培養、性状確認試験、薬剤感受性試験、検体取扱 等 血清検査：各種免疫学的検査、輸血検査 等 | | | | 実習指導者 |
| 学 習 方 法 | | | | | |
| ・臨地実習病院の指導者に従い、検査技術と臨床的意義、接遇などを修得する。 | | | | | |
| 評 価 方 法 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習指導者評価、臨地実習修了試験の成績をもって評価する。 なお、臨地実習修了試験の出題科目は国家試験に準ずる。 ・すべての試験、評価に合格すること。 | | | | | |
| 先 修 科 目 | | | | | |
| 基礎分野、専門基礎分野、専門分野の必修科目のうち、1、2年次に配当されているすべての科目 | | | | | |
| 教科書、参考書 | | | | | |
| 講義（実習）の教科書、参考書等 | | | | | |